

# (別冊)

## 会計別財務諸表について

一般会計	3
食肉市場事業会計	6
市街地再開発事業会計	9
駐車場事業会計	12
土地先行取得事業会計	15
母子父子寡婦福祉貸付資金会計	18
国民健康保険事業会計	21
心身障害者扶養共済事業会計	24
介護保険事業会計	27
後期高齢者医療事業会計	30
公債費会計	33



# 貸借対照表(一般会計)

一般会計は、市の基本的な施策(福祉、子育て支援、観光、スポーツ振興、学校などの教育、道路、公園など)にかかる会計です。

◎固定資産には、主に公営住宅、学校、公園などの事業用資産と、主に道路、堤防、防潮堤などのインフラ資産があり、資産総額の約9割を占めています。

◎大阪市では、早くからまちづくりに取り組んできたことから、市民生活に密着した事業用資産と、まちづくりの基盤となるインフラ資産を多く保有しています。

◎事業用資産、インフラ資産などの整備等に関する地方債が、負債総額の約9割を占めています。

◎なお、資産のうち売却可能資産(土地)を、別途、時価に準じ(正相続路線価に地積を乗じた額で)評価・算定すると983億円となります。

		【資産の部】	15兆 755億円	【負債の部】	2兆9,273億円	
<b>現金預金</b> 歳計現金や一時取扱金(所得税等)など 主な項目 一時取扱金(所得税等) 250億円 保証金(市営住宅の敷金等) 227億円		流動資産	3,000億円	流動負債	3,147億円	地方債 平成28年度の償還予定額 ⇒事業用資産、インフラ資産などの整備等に関する地方債
<b>基金</b> 項目 (貸倒引当金) 財政調整基金 1,679億円 ▲0円		現金預金	492億円	地方債	2,491億円	賞与引当金 平成28年6月支給の期末・勤勉手当の支払見込み額(共済費含む)のうち、貸借対照表日時点の負担相当額(平成27年度分)の残高
<b>その他流動資産</b> 市街地再開発事業における保留床に関するもの 主な項目 あべのルシアス 191億円 あべのキューズタウン 156億円		未収金	273億円	短期借入金	—	
<b>事業用資産</b> 事業用資産は、インフラ資産及びその他の固定資産に属するものを除く有形固定資産及び無形固定資産 ⇒主に、公営住宅、学校、公園など 主な項目 取得原価 (減価償却累計額) 土地 5兆3,139億円 — 建物 2兆3,153億円 ▲1兆1,493億円		貸倒引当金	▲174億円	賞与引当金	128億円	その他流動負債 その他の負債で平成28年度に支払または償還が予定されているもの 主な項目 一時取扱金(所得税等) 250億円
<b>インフラ資産</b> インフラ資産は、①社会経済活動の基盤施設を構成する公共財、②長期間にわたる効用をもち、かつ、広範なネットワーク性をもつもの、③政府・地方公共団体より、計画から維持管理まで長期間の適切な管理が必要とされるもの ⇒主に、道路、河川構造物、港湾施設など 主な項目 取得原価 (減価償却累計額) 土地 6兆 79億円 — 工作物 1兆 8,951億円 ▲9,747億円		基金	1,679億円	未払金	100億円	
<b>出資金</b> 公営企業や株式会社などへの出資金 主な項目 交通局(高速鉄道事業) 3,471億円 公立大学法人大阪市立大学 1,022億円		貸倒引当金	▲0円	還付未済金	—	地方債 平成29年度以降の償還予定額 ⇒事業用資産、インフラ資産などの整備等に関する地方債
		長期貸付金	1,466億円	リース債務	13億円	
		貸倒引当金	▲327億円	その他流動負債	413億円	退職手当引当金 貸借対照表日時点に全ての職員が自己都合退職した場合の退職手当支給見込額
		その他債権	100億円	固定負債	2兆6,125億円	
		貸倒引当金	▲92億円	地方債	2兆2,692億円	長期未払金 特定の契約等により既に確定している債務のうち、平成29年度以降に支払が予定されているもの 主な項目 市内府営住宅移管に伴う資金の償還 599億円 弁天町駅前開発土地信託事業に係る和解に伴う債務 445億円
		資産合計	15兆 755億円	長期借入金	—	
				退職手当引当金	1,705億円	【純資産の部】
				損失補償等引当金	350億円	
				長期未払金	1,116億円	累積余剰
				リース債務	41億円	
				その他固定負債	218億円	評価・換算差額等
				負債及び純資産合計	15兆 755億円	

※表中の金額は1億円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

# 行政コスト計算書(一般会計)

◎経常的な行政サービス提供コストである経常費用から市税等の経常収益を差し引いた経常収支差額は1,228億円ですが、臨時的な損失や利益による特別収支差額が▲649億円となり、結果、当年度収支差額は578億円となっています。

◎事業再編等に伴う移転損益は、特別会計の廃止や大規模な事業の再編に伴い、それらが保有する資産・負債を受け入れ、もしくは引き渡したことによるものです。

**人にかかるコスト 2,022億円**  
(給与関係費・賞与引当金繰入額・退職手当引当金繰入額)  
行政サービスを担う職員の定例給与支払額および将来の支出に備えるための引当金を計上するためのコスト

**物にかかるコスト 2,521億円**  
(物件費・維持補修費・減価償却費)  
公共施設の運営費や補修費、建物や工作物の減価償却などのコスト

**移転支的的なコスト 7,768億円**  
(扶助費・負担金・補助金・交付金等・他会計への繰出金)  
生活保護や医療費助成などの扶助費や、後期高齢者医療広域連合に対する負担金、市立大学への運営費交付金、国民健康保険事業会計や公営企業会計への繰出などにかかるコスト

**事業再編等に伴う移転損益**  
特別会計の廃止や大規模な事業再編に伴い、それらが保有する諸資産・諸負債を受け入れ、もしくは引き渡したことによる損益

項目	金額
市街地再開発事業会計の廃止	625億円
土地先行取得事業会計の廃止	518億円
ごみ焼却処理事業の一部事務組合への移行	495億円

【経常費用】	1兆2,625億円	【経常収益】	1兆3,853億円
給与関係費	1,846億円	市税	6,603億円
賞与引当金繰入額	123億円	地方譲与税	61億円
退職手当引当金繰入額	52億円	交付金	882億円
		地方特例交付金	16億円
物件費	1,289億円	地方交付税	418億円
維持補修費	285億円	保険料	—
減価償却費	946億円	分担金及び負担金	65億円
支払利息及び手数料	296億円	使用料及び手数料	651億円
貸倒損失	33億円	国・府支出金	4,211億円
貸倒引当金繰入額	6億円	他会計からの繰入金	68億円
損失補償等引当金繰入額	▲23億円	棚卸資産売却収入	—
棚卸資産売却原価	—	受取利息及び配当金	11億円
扶助費	5,201億円	その他経常収益	862億円
負担金・補助金・交付金等	1,068億円		
他会計への繰出金	1,498億円		
その他経常費用	—		
		<b>【経常収支差額】</b>	<b>1,228億円</b>
【特別損失】	1,892億円	【特別利益】	1,242億円
資産除売却損	109億円	資産売却益	84億円
災害による損失	—	資産受贈益	11億円
貸倒損失	—		
出資金評価損	—	事業再編等に伴う移転損益	1,068億円
事業再編等に伴う移転損益	1,639億円	その他特別利益	78億円
その他特別損失	143億円		
		<b>【特別収支差額】</b>	<b>▲649億円</b>
		<b>【当年度収支差額】</b>	<b>578億円</b>

**市税**  
市民税、固定資産税、都市計画税などによる収益

**交付金**  
地方消費税交付金などによる収益

**国・府支出金**  
国や府からの負担金、補助金などによる収益

**その他経常収益**  
宝くじ収益など他の科目に属さないもの

**事業再編等に伴う移転損益**  
特別会計の廃止や大規模な事業再編に伴い、それらが保有する諸資産・諸負債を受け入れ、もしくは引き渡したことによる損益

項目	金額
府営住宅の市への移管	735億円
土地先行取得事業会計の廃止	333億円

※表中の金額は1億円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

# キャッシュ・フロー計算書(一般会計)

◎日常の行政サービス実施に要する支出と市税等の一般財源などによる収入との差額である行政サービス活動収支差額は3,453億円のプラスとなっています。  
 ◎行政サービス活動収支差額のプラスによって資産取得等の投資活動や地方債の償還等の財務活動を行っていることがわかります。  
 ◎地方債の償還については、その収支を管理する公債費会計への繰出をもって地方債償還金支出としています。

【行政サービス活動によるキャッシュ・フロー】  
 投資活動及び財務活動以外の取引によるキャッシュ・フローを記載する取引区分

市税収入  
 市民税、固定資産税、都市計画税などによる収入

国・府支出金収入  
 国や府からの負担金、補助金などによる収入

給与関係費支出  
 給料、職員手当等に関する支出

扶助費支出  
 社会保障給付に関する支出

【投資活動によるキャッシュ・フロー】  
 固定資産の取得および売却、金融資産の取得及び売却等によるキャッシュ・フローを記載する取引区分

【財務活動によるキャッシュ・フロー】  
 資金の調達及び返済によるキャッシュ・フローを記載する取引区分

【行政サービス活動収入】	1兆3,840億円	【投資活動収入】	1,995億円
市税収入	6,600億円	資産売却収入	183億円
地方譲与税収入	61億円	基金繰入金(取崩額)	955億円
交付金収入	882億円	貸付金回収元金収入	856億円
地方特例交付金収入	16億円	他会計からの繰入金収入	—
地方交付税収入	418億円	保証金等返還収入	0億円
保険料収入	—	その他投資活動収入	—
分担金及び負担金収入	65億円		
使用料及び手数料収入	651億円	<b>【投資活動支出】</b>	<b>4,422億円</b>
		固定資産取得支出	673億円
国・府支出金収入	4,211億円	基金積立金	1,205億円
他会計からの繰入金収入	68億円	出資金支出	50億円
		貸付金支出	993億円
棚卸資産売却収入	—	他会計への繰出金支出	1,498億円
受取利息及び配当金収入	11億円	保証金等支出	0億円
その他行政収入	851億円	<b>【投資活動収支差額】</b>	<b>▲2,427億円</b>
		<b>【財務活動収入】</b>	<b>4,465億円</b>
<b>【行政サービス活動支出】</b>	<b>1兆 386億円</b>	地方債収入	1,018億円
給与関係費支出	2,071億円	借入金収入	—
物件費支出	1,289億円	他会計からの繰入金収入	—
維持補修費支出	285億円		
支払利息及び手数料支出	296億円	その他財務活動収入	3,446億円
扶助費支出	5,201億円	<b>【財務活動支出】</b>	<b>5,535億円</b>
負担金・補助金・交付金等支出	1,205億円	地方債償還金支出	1,987億円
他会計への繰出金支出	—	借入金償還金支出	80億円
その他行政支出	35億円	リース債務償還金支出	14億円
		他会計への繰出金支出	—
<b>【行政サービス活動収支差額】</b>	<b>3,453億円</b>	その他財務活動支出	3,452億円
		<b>【財務活動収支差額】</b>	<b>▲1,069億円</b>
		<b>【当年度現金預金増減額】</b>	<b>▲43億円</b>

基金繰入金  
 基金を取崩したことによる収入  
 主な項目  
 中小企業融資基金 844億円

貸付金回収元金収入  
 貸付金を回収したことによる収入  
 主な項目  
 土地先行取得事業会計貸付金 817億円

基金積立金  
 基金に積み立てたことによる支出  
 主な項目  
 中小企業融資基金 844億円  
 不動産運用基金 199億円

他会計への繰出金支出  
 国民健康保険事業会計や公営企業会計などへの繰出金

地方債収入  
 地方債の発行による収入

その他財務活動収入  
 項目  
 歳入歳出外現金の収入 3,446億円

地方債償還金支出  
 地方債の償還による支出

その他財務活動支出  
 主な項目  
 歳入歳出外現金の支出 3,433億円

※表中の金額は1億円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

# 貸借対照表(食肉市場事業会計)

食肉市場事業会計は、日常生活に必要な生鮮食料品等(肉類)の供給を行う事業の会計です。  
 ◎南港市場用地などの事業用資産が、資産総額(11,372百万円)のほぼ全体を占めています。  
 ◎南港市場開設等のための他会計借入金、負債総額(14,362百万円)の約9割を占めています。  
 ◎純資産は(資産総額-負債総額)は、▲2,989百万円となります。

**短期貸付金**  
 貸付金のうち、平成28年度に償還期限が到来するもの  
 項目 (貸倒引当金)  
 大阪市食肉市場株式会社貸付金 50百万円 ▲0円

**事業用資産**  
 事業用資産は、インフラ資産及びその他の固定資産に属するものを除く有形固定資産及び無形固定資産  
 ⇒南港市場用地など  
 主な項目 取得原価 (減価償却累計額)  
 土地 8,050百万円 -  
 建物 8,810百万円 ▲5,829百万円

**重要物品**  
 物品のうち取得原価が100万円以上のもの  
 主な項目 取得原価 (減価償却累計額)  
 大動物胸割鋸 1百万円 ▲0.9百万円  
 牛舌特定部位除去装置 1百万円 ▲0.8百万円

**長期貸付金**  
 貸付金のうち、平成29年度以降に償還期限が到来するもの  
 項目 (貸倒引当金)  
 大阪市食肉市場株式会社貸付金 220百万円 ▲0円

【資産の部】	11,372百万円	【負債の部】	14,362百万円
<b>流動資産</b>	50百万円	<b>流動負債</b>	108百万円
現金預金	-	地方債	55百万円
未収金	-	短期借入金	-
基金	-	賞与引当金	52百万円
短期貸付金	50百万円	未払金	-
貸倒引当金	▲0円	還付未済金	-
その他流動資産	-	リース債務	-
<b>固定資産</b>	11,322百万円	その他流動負債	-
事業用資産	11,101百万円	<b>固定負債</b>	14,254百万円
インフラ資産	-	地方債	406百万円
重要物品	1百万円	長期借入金	13,247百万円
リース資産	-	退職手当引当金	600百万円
ソフトウェア	-	損失補償等引当金	-
建設仮勘定	-	長期未払金	-
出資金	-	リース債務	-
信託受益権	-	その他固定負債	-
基金	-	<b>【純資産の部】</b>	<b>▲2,989百万円</b>
長期貸付金	220百万円	累積余剰	▲2,989百万円
貸倒引当金	▲0円	評価・換算差額等	-
その他債権	-	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>11,372百万円</b>
<b>資産合計</b>	<b>11,372百万円</b>		

**地方債**  
 平成28年度の償還予定額  
 ⇒食肉市場事業における施設整備等に関する地方債

**賞与引当金**  
 平成28年6月支給の期末・勤勉手当の支払見込み額(共済費含む)のうち、貸借対照表日時点の負担相当額(平成27年度分)の残高

**地方債**  
 平成29年度以降の償還予定額  
 ⇒食肉市場事業における施設整備等に関する地方債

**長期借入金**  
 借入金のうち、平成29年度以降の償還予定額  
 ⇒南港市場開設等のための他会計借入金

**退職手当引当金**  
 貸借対照表日時点に全ての職員が自己都合退職した場合の退職手当支給見込額

※表中の金額は百万円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

# 行政コスト計算書(食肉市場事業会計)

◎経常的な行政サービス提供コストである経常費用は2,004百万円で、うち委託料などの物件費が5割以上を占めています。  
◎経常収益は1,809百万円で、うち他会計からの繰入金(一般会計からの繰入金)が5割以上を占めています。

人にかかるコスト 707百万円  
(給与関係費・賞与引当金繰入額・退職手当引当金繰入額)  
行政サービスを担う職員の定例給与支払額および将来の支出に備えるための引当金を計上するためのコスト

物にかかるコスト 1,265百万円  
(物件費・維持補修費・減価償却費)  
公共施設の運営費や補修費、建物や工作物の減価償却などのコスト

【経常費用】	2,004百万円	【経常収益】	1,809百万円
給与関係費	634百万円	市税	—
賞与引当金繰入額	52百万円	地方譲与税	—
退職手当引当金繰入額	20百万円	交付金	—
物件費	1,012百万円	地方特例交付金	—
維持補修費	71百万円	地方交付税	—
減価償却費	181百万円	保険料	—
支払利息及び手数料	7百万円	分担金及び負担金	—
貸倒損失	—	使用料及び手数料	558百万円
貸倒引当金繰入額	▲0百万円	国・府支出金	—
損失補償等引当金繰入額	—	他会計からの繰入金	1,033百万円
棚卸資産売却原価	—	棚卸資産売却収入	—
扶助費	—	受取利息及び配当金	1百万円
負担金・補助金・交付金等	23百万円	その他経常収益	215百万円
他会計への繰出金	—	<b>【経常収支差額】</b>	<b>▲194百万円</b>
その他経常費用	—	<b>【特別損失】</b>	<b>—</b>
<b>【特別損失】</b>	<b>—</b>	資産売却益	—
資産除売却損	—	資産受贈益	—
災害による損失	—	事業再編等に伴う移転損益	—
貸倒損失	—	その他特別利益	—
出資金評価損	—	<b>【特別収支差額】</b>	<b>—</b>
事業再編等に伴う移転損益	—	<b>【当年度収支差額】</b>	<b>▲194百万円</b>
その他特別損失	—		

## 使用料及び手数料

項目	金額
食肉処理場使用料	299百万円
面積割使用料	205百万円
売上高割使用料	54百万円

## 他会計からの繰入金

一般会計からの繰入金による収益

※表中の金額は百万円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。

# キャッシュ・フロー計算書(食肉市場事業会計)

◎行政サービス活動収支差額は7百万円、投資活動収支差額は47百万円のプラスとなっています。  
 ◎主に貸付金回収元金収入による投資活動収支差額のプラスによって地方債の償還等の財務活動を行っていることがわかります。  
 ◎地方債の償還については、その収支を管理する公債費会計への繰出をもって地方債償還金支出としています。

**使用料及び手数料収入**  
 項目  
 食肉処理場使用料 299百万円  
 面積割使用料 205百万円  
 売上高割使用料 54百万円

**他会計からの繰入金収入**  
 一般会計からの繰入金による収入

**給与関係費支出**  
 給料、職員手当等に関する支出

**物件費支出**  
 主な項目  
 委託料 522百万円  
 光熱水費 392百万円

<b>【行政サービス活動収入】</b>	<b>1,810百万円</b>	<b>【投資活動収入】</b>	<b>50百万円</b>
市税収入	—	資産売却収入	—
地方譲与税収入	—	基金繰入金(取崩額)	—
交付金収入	—	貸付金回収元金収入	50百万円
地方特例交付金収入	—	他会計からの繰入金収入	—
地方交付税収入	—	保証金等返還収入	—
保険料収入	—	その他投資活動収入	—
分担金及び負担金収入	—		
使用料及び手数料収入	558百万円	<b>【投資活動支出】</b>	<b>2百万円</b>
国・府支出金収入	—	固定資産取得支出	2百万円
他会計からの繰入金収入	1,033百万円	基金積立金	—
棚卸資産売却収入	—	出資金支出	—
受取利息及び配当金収入	1百万円	貸付金支出	—
その他行政収入	215百万円	他会計への繰出金支出	—
		保証金等支出	—
		<b>【投資活動収支差額】</b>	<b>47百万円</b>
<b>【行政サービス活動支出】</b>	<b>1,802百万円</b>	<b>【財務活動収入】</b>	<b>—</b>
給与関係費支出	686百万円	地方債収入	—
物件費支出	1,012百万円	借入金収入	—
維持補修費支出	71百万円	他会計からの繰入金収入	—
支払利息及び手数料支出	7百万円	その他財務活動収入	—
扶助費支出	—	<b>【財務活動支出】</b>	<b>54百万円</b>
負担金・補助金・交付金等支出	23百万円	地方債償還金支出	54百万円
他会計への繰出金支出	—	借入金償還金支出	—
その他行政支出	—	リース債務償還金支出	—
		他会計への繰出金支出	—
<b>【行政サービス活動収支差額】</b>	<b>7百万円</b>	その他財務活動支出	—
		<b>【財務活動収支差額】</b>	<b>▲54百万円</b>
		<b>【当年度現金預金増減額】</b>	<b>—</b>

**貸付金回収元金収入**  
 貸付金を回収したことによる収入  
 項目  
 大阪市食肉市場株式会社貸付金 50百万円

**固定資産取得支出**  
 固定資産の取得に関する支出  
 項目  
 工作物 2百万円

**地方債償還金支出**  
 地方債の償還による支出

※表中の金額は百万円未満を切り捨てていますので、内訳と合計が一致しない場合があります。